



知的障がいとは？体験して学ぼう

教科・分野 [福祉]

学年[小4～中3] 講座時間[45分]

実施場所[各教室]



内容

(1) ねらい

社会福祉法人復泉会（くるみ共同作業所）では、知的障がいの方が通い、仕事をしています。模擬作業、障がいのあるスタッフとのコミュニケーション体験などを通じて、ひとりひとり違うこと、知的障がいについてお伝えします。

(2) 授業内容（例）

- ・別紙のとおり

備考

- ・用意するもの：PC、プロジェクターやディスプレイ

団体紹介

社会福祉法人 復泉会（くるみ共同作業所 ほか）

『復泉会の機能するところは 地域社会の機能するところである』を基本理念に、主に知的に障がいがある方も地域で当たり前に暮らすことのできる社会を目指し、働く生活をトータル的に支援しています。

また『あい・ふれあい・きづ（ず）きあい』の活動指針のもと、人と「出会うこと」によってお互いに「ふれあい」、何かを共感することができる。そのことによって何かに「気づき」、新たな創造的生活を「築く」ことができることを大事にしています。【住所：浜松市北区三幸町】

お問い合わせは

浜松市教育委員会教育総務課まで 電話 053-457-2401

知的障がいとは？ ～体験して学ぼう～

教科 [総合]
講座時間 [45分]



学年 [小4～中3]
実施場所 [各学校]



[ねらい・内容]

社会福祉法人復泉会（くるみ共同作業所）では、知的障がいの方が通い、仕事をしています。

模擬作業、コミュニケーション体験など、ひとりひとり違うこと等、知的障がいについてお伝えいたします。

[備考] 学校で用意するもの PC・プロジェクター

団体紹介

社会福祉法人復泉会（くるみ共同作業所）

『復泉会の機能するところは 地域社会の機能するところである』を基本理念に、主に知的に障がいある方も地域で当たり前に暮らすことのできる社会を目指し、働く生活をトータル的に支援しています。

また『であい・ふれあい・きづ（ず）きあい』の活動指針のもと、人と「出あう」ことによってお互いに「ふれあい」、何かを共感することができる。そのことによって何かに「気付き」、新たな創造的生活を「築く」ことができることを大事にしています。

ウェブサイト：<https://kurumi52.org/>



講師

社会福祉法人復泉会の職員・利用者がお伝えします。

授業の流れ（一例）

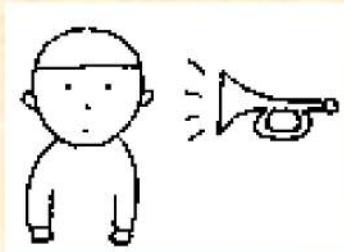
- ・知的障がいの方の説明
- ・作業所の紹介
- ・知的障がいの方の言動を体験してみよう
　　目を書いてみよう！
　　○○共和国
　　図形伝達ゲーム
　　ファーストフォーカス体験
　　軍手を重ねて折り紙折れるかな？
- ・知的障がいの方のダンス披露

その他、時間に合わせて授業の流れを作成します。

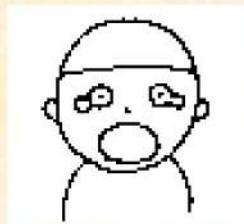
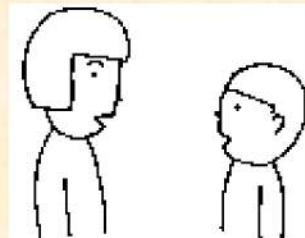
「自閉症の手引き」より



人との交流が苦手



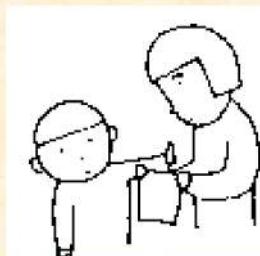
音が聞こえていないのかな？



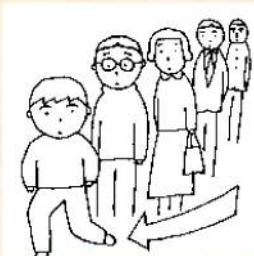
理由不明のかんしゃく おかしくもないのに笑う



ものへの愛着



習慣、変えるのイヤ！「列に並ぶ」がわからない



危険がわからない

